



りきし
力士のハニワ（複製）
泉崎村原山1号墳
（福島県立博物館所蔵）



こふんじだい
古墳時代の土器
国見町下入ノ内遺跡

つち まがたま
土でできた勾玉
本宮市高木遺跡



いし まがたま
石でできた勾玉
郡山市正直A遺跡

ようこそ 古墳時代



こふんじだい
古墳時代のヨロイ（復元品）
中島村四穂田古墳
（中島村教育委員会所蔵）



古墳がつくられた頃って？

こふん 古墳って？

土でつくったお墓だよ。山のように大きなものから、1メートルくらいの高さの小さなものまでいろいろな大きさのものがあるみたい。上から見た形は丸や四角などがあるよ。中でも前方後円墳という形のものは、数100メートルと、とても大きくつくられたものがあるよ。

こふんじだい 古墳時代っていつ？

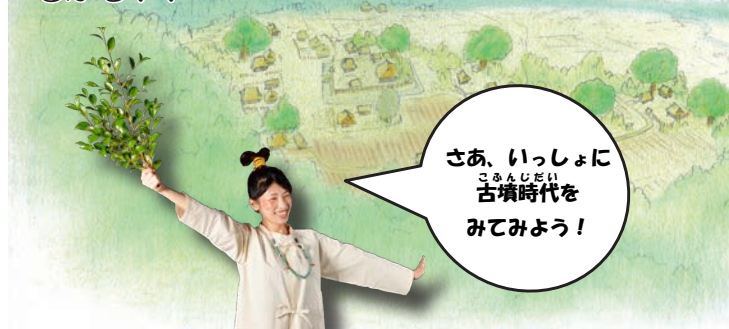
古墳時代は、今から1700年前頃から1300年前頃まで続いていたんだ。



710年

こふんじだい 古墳時代のくらしって？

もちろん、古墳時代に生きていた人たちは、大きなお墓をつくっていただけじゃないよ。生活に必要ないろいろなことをしてくらしていたよ。古墳時代の人たちが残していった、生活に必要なだったもの、おいのりのときにつかったもの、そして死んだ後にも大切にもっていたものなどが遺跡や古墳から見つかっているんだ。それらをみると、古墳時代の人たちのくらしが想像できるかも？！



1 どんなくらしか見てみよう！

古墳時代の人たちは、ムラをつくって集まっていたよ。ムラでのくらしは、やることがいっぱい。ひとりではできないことも、ムラのみんながあつまるとできるようになるよ。イエを建てたり、田んぼや畑のお世話をしたり、いろいろなことを協力してやっていたみたい。

古墳時代のくらしでも、「着るもの」、「食べるもの」、「住むところ」はやっぱり大事。古墳時代の「衣食住」はどんなものだったのかな？

おうちの中へどうぞ！



おじゃまします
どんな
おうちかな？

(和歌山県立紀伊風土記の丘提供)



おうちの中はこんなかんじ
玉川村江平遺跡

古墳時代がはじまって2000年くらいたった頃（今から1500年前）から、福島でもカマドを持ったイエが増えてくるよ。その前までは、床の上で火を焚いて料理をしていたんだ。

何をたべようかな？



古墳時代の畑
群馬県黒井峯遺跡
(渋川市教育委員会提供)

古墳時代の主食もお米。お米や野菜は自分たちの手づくりで、田んぼや畑は、ムラのみんなでお世話をしていたよ。もちろん、お肉や魚、木の实や果物もたべていたよ。

古墳時代の田んぼは福島市勝口前畑遺跡、畑は須賀川市高木遺跡などで見つかっているよ。



古墳時代の田んぼ
相馬市大森A遺跡

イノシシやシカ
もたべていた
みたいだね。

おしゃれしてみない？



はたおりのハニワ（復元）
栃木県甲塚古墳
(下野市教育委員会提供)

服も、糸から自分たちでつくっているよ。糸は布にしたり、ひもにしたりしていたみたい。はたおりを使ってきれいな布をつくっていたんだらうね。糸をつむぐ道具は郡山市正直A遺跡などでたくさん見つかっているよ。



糸をつむぐ道具
郡山市正直A遺跡



イメージ：右画像を基に加工・作成
女性のハニワ
群馬県高崎市（旧箕郷町）
(東京国立博物館所蔵)
Image:TNImageArchives



イメージ：右画像を基に加工・作成
男性のハニワ
いわき市神谷作101号墳
(福島県所蔵)
・福島県立磐城高等学校保管)

普段よりもおしゃれなことをしているよ。特別な日に着る服は、こんなかんじだったのかも？！

男の人がかぶっているのは帽子じゃなくてかんむりだ！



2 おねがいごとはななに？

古墳時代の人たちは自然といっしょに安心してくらせるように、カミさまにおいのりをしていたよ。おいのりをした跡にはたくさんの土器や、石や土でつくったおいのりの道具がのこされていることもあるよ。山や川の近く、畑の近く、お墓などいろんな場所でおいのりをしていたみたい。どんなおねがいをしたのかな？



しらかわし たてほこやま
白河市建鉾山

土でつくったおいのりの道具
本宮市高木遺跡

おいのりの道具は鏡や勾玉をまねしてつくったものだ。ほかに、いろいろなものをまねしてつくったものがあるよ。本物のかわりとして、おいのりのときにつかっていたみたいだよ。



白河市にある建鉾山という場所からは、石でつくったおいのりの道具がたくさん見つかっているんだ。他にも中通り地方では、国見町矢ノ目遺跡などでも見つかっているよ。



石でつくったおいのりの道具
郡山市正直A遺跡



はたけ
畑



はたけ
畑でおいのり
須賀川市高木遺跡

畑のそばに土器が残されていたよ。豊作をおいのりして、おそなえものをしたみたいだね。



おいのりをする巫女さん
(千葉県芝山町教育委員会提供)



みず
水がながれた溝

みずべ
水辺のおいのり
本宮市高木遺跡

溝の中から、たくさんの土器やおいのりの道具が見つかったよ。水辺でおまつりした跡みたい。大切な水がなくならないようにおねがいをしたのかな。



ご先祖さまにおいのり
須賀川市早稲田古墳群

古墳に眠るご先祖様にもおいのりしたよ。たくさん見つかったお皿には、たべものをおそなえしていたのかな？



巫女さんは、カミさまにおねがいごとをつたえる大切なやくわりをもっていたよ。

3 入口をはいるとそこは...

古墳の中には石室という部屋があるんだ。そこは、死んだ人たちのあたらしい生活の場所。そこには、生きているときに手に入れた大切なものをもっていくことができるよ。

中にはすごく珍しいものを古墳の中に持っていった人たちもいたみたい。どんなものを持っていたのかな？



カブトとヨロイをつけた
古墳時代の人の姿
(群馬県立歴史博物館提供)

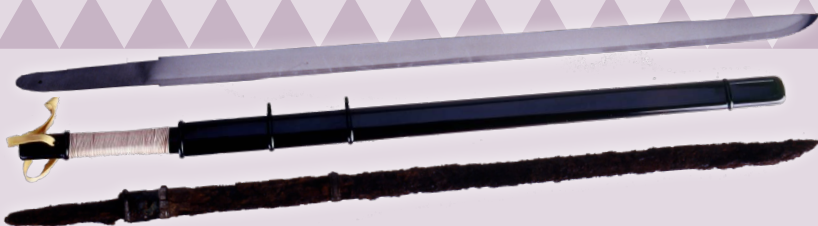
古墳の中には刀やヨロイのような、武器や防具が残っていることもあるよ。
ヨロイは中島村の四穂田古墳のほか郡山市などからも見つかっているよ。



古墳時代のカブト (復元品)
熊本県江田船山古墳
(東京国立博物館所蔵)
Image:TNMImageArchives



古墳時代のヨロイ (左: 復元品)
中島村四穂田古墳
(中島村教育委員会所蔵)



古墳時代の刀 (上・中: 復元品)
白河市筑内横穴墓群



ピアス (左: 復元品)
白河市筑内横穴墓群

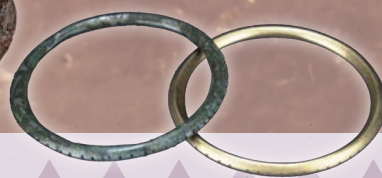


かざりのついたピアス
奈良県新沢千塚古墳群
(東京国立博物館所蔵)
Image:TNMImageArchives



ネックレス
矢吹町弘法山横穴墓群

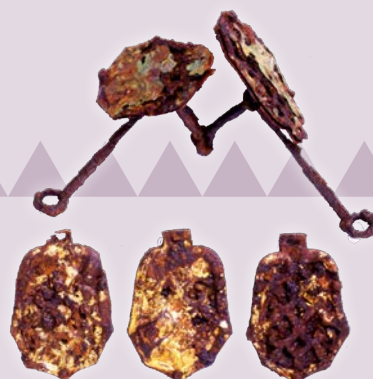
きれいなアクセサリーもそろっているよ。
福島県では見つかっていないけど、かざりのついたピアスや、指輪みたいな貴重なものを持っている人もいたみたい。
古墳時代の人もおしゃれなアクセサリーがすきだったのかな？



ブレスレット (右: 復元品)
白河市筑内横穴墓群



金の指輪
奈良県新沢千塚古墳群
(東京国立博物館所蔵)
Image:TNMImageArchives



馬につけるかざり
白河市筑内横穴墓群

金色に光る馬につけるかざりもみついているよ。
中通り地方では白河市の筑内横穴墓群などで見つかっているよ。



令和2年度
まほろん企画展

本展示及び資料作成にあたり、次の機関からご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

～阿武隈川上流域に移住した人々～



泉崎村教育委員会
いわき市教育委員会
大玉村教育委員会
群馬県立歴史博物館
郡山市教育委員会
公益財団法人郡山市文化・学び振興公社
埼玉県立さきたま史跡の博物館
芝山町教育委員会
渋川市教育委員会
下野市教育委員会

東京国立博物館
東北大学総合学術博物館
中島村教育委員会
奈良県文化資源活用課
福島県立博物館
福島県立磐城高等学校
福島大学考古学研究室
双葉町教育委員会
本宮市教育委員会
矢吹町教育委員会
和歌山県立紀伊風土記の丘



見て・触れて・考え・学ぶ 体験型フィールドミュージアム
福島県文化財センター白河館 (まほろん)
開催期間 2020年9月26日 (土) ~ 12月13日 (日)
編集・発行 公益財団法人福島県文化振興財団
〒961-0835 福島県白河市白坂一里段86
TEL: 0248-21-0700 FAX: 0248-21-1075
ホームページ まほろん 検索 (2020年9月26日発行)